



# 病院だより

南砺市民病院  
〒932-0211 富山県南砺市井波938番地  
TEL 0763-82-1475  
FAX 0763-82-1853  
<http://shiminhp.city.nanto.toyama.jp/>



透析センター スタッフ

現在、日本では、慢性腎臓病の患者数は約2000万人（全人口の約20%）と推定されています。

世界腎臓デーは、慢性腎臓病（CKD）とそれに関する心血管障害、死亡リスクなどを社会に広報し、慢性腎臓病の早期発見と予防への取り組みを世界的な緊急課題として社会の関心を高める目的で、国際腎臓学会と国際腎臓財団が共催し、毎年3月の第2木曜に世界的に行われているイベントです。

第1回から当院でも「世界腎臓デー in 南砺市民病院」と題してイベントを開催し、地域住民への啓発活動を行ってきました。

## ◆慢性腎臓病（CKD）ってなあに？

蛋白尿・血尿や腎機能低下が3ヶ月以上継続している場合、慢性腎臓病と診断されます。慢性腎臓病は、初期にはほとんど自覚症状はなく、診断された時にはすでに病状が進行していることも多く見受けられます。病状が進行すれば、腎臓での濾過が充分にできなくなり尿毒症に陥り、定期的な人工透析治療が必要となります。

また、慢性腎臓病を有する人は、進行した病状でなくとも、心血管病（心筋梗塞や脳卒中など）を発症しやすく、また発症後の治療結果も健常な人と比較して悪いことが、近年のいろいろな研究から明らかにされています。

蛋白尿、血尿、腎機能についての尿検査や血液検査は、健康診断の際に行われています。この機会に、健康診断結果などを見直して、尿検査の結果異常や、腎機能に低下がみられるようであれば、ぜひ一度専門医の診察を受けていただくようにお勧めします。

## 第9回「世界腎臓デーin南砺市民病院」開催のお知らせ

- 日時：平成27年3月11日（水曜日）10：00～12：00  
場所：南砺市民病院南棟1階ロビーおよび西棟1階透析センター前  
内容： 1. パネル展示による慢性腎臓病の紹介  
2. 慢性腎臓病の方向けに作られた食事の試食会  
3. 腎臓についての相談コーナー など



多数の参加をお待ちしています！

# 内科(糖尿病外来)紹介

内科部長・保健福祉医療部長 手丸 理恵

## ●糖尿病ケアチーム

まずは糖尿病の話から。動くことが少ない割に何でもたくさん食べたり、甘いものをゴクゴク飲んだり、ごはん、パン、麺などの主食ばかりを食べたり、果物をいくつも食べていると、血糖は上がりやすくなります。血糖が高くなる食生活を続けていると、血糖を栄養にする膵臓から出ているインスリンが間に合わなくなり、しまいには膵臓は疲れ切って、糖尿病となっていきます。このような生活習慣が深く関わる糖尿病患者さんのすべての問題に、糖尿病専門医、糖尿病療養指導士(看護師・管理栄養士・薬剤師)で構成する糖尿病ケアチームが対応します。



糖尿病ケアチーム+同志たち

## ●糖尿病ライフセンター

近在のかかりつけ医の先生方から依頼された療養指導や評価を行なっています。

- 食習慣の評価と改善指導
- 生活指導
- 服薬指導
- 糖尿病合併症の評価(網膜症、歯肉炎、脳心血管障害、神経障害、足病変など)
- インスリン導入指導、GLP-1作動薬導入指導

## ●糖尿病看護外来

第2、第4火曜日に担当看護師が個人に合った糖尿病療養指導を時間をかけて行ないます。

## ●フットケア外来

毎週水曜日13:30から担当看護師が足病変のケア(フットケア)を行なっています。

足のしびれ、痛み、白癬、胼胝(タコ)、鶏眼(魚の目)、皮膚潰瘍などを念入りにケアします。また、自宅でのセルフケアも指導します。

以上、チーム一丸となって南砺市内の糖尿病診療に貢献できるよう、努力して参ります。

## 服薬後の運転にご注意！！

薬によっては、服用後に眠気、ふらつき、注意力低下、かすみ目などを起こす場合があります。処方時の説明や添付の説明文書などをよく読み、運転をしない旨の記述のある薬を服用したときは、車の運転を控えるよう注意して下さい。

道路交通法第66条には「何人も、過労、病気、薬物の影響その他の理由により正常な運転ができないおそれがある状態で車両等の運転をしてはならない。」と定められており、薬の作用によって正常な運転ができない状態で車などを運転することは法律でも禁止されています。

不安がある場合は、医師・薬剤師に相談してください。

薬剤科



## 南砺市民病院職員募集

◆募集職種: 薬剤師 看護師

詳細はホームページにて確認できます  
不明な点は総務課へお問い合わせ下さい

南砺市民病院総務課 TEL82-1475

